

26年度 基礎配属 講義日程表

学生 12M063 多嘉良 勇也

日時	10	11	12	13	14	15	16
17日(月)	Introduction	堀尾			研究室案内と実験予定(谷水)		実習予定時間
18日(火)	講義① 三高				実習担当谷水		
19日(水)	講義② 竹田						
20日(木)	講義③ 谷水				実習		
21日(金)	講義④ 三高				実習		

24日(月) 勤労感謝の日

25日(火)	論文講読① 三高				実習		
26日(水)	論文講読① 三高						
27日(木)	論文講読① 三高				実習		
28日(金)	論文講読① 三高						
1日(月)	論文講読② 竹田				実習		
2日(火)	論文講読② 竹田						
3日(水)	論文講読② 竹田				実習		
4日(木)	実習				実習		
5日(金)	論文講読② 竹田				実習		
8日(月)	論文講読② 竹田				実習		
9日(火)	論文講読② 竹田						
10日(水)	論文講読② 竹田						
11日(木)					実験発表		
12日(金)	予備日				論文発表		

講義 各教員による発生／再生などの講義： 約2時間
 場所は、各教員の部屋か4階会議室

論文講読

総説① Fox IJ et al. Use of differentiated pluripotent stem cells in replacement therapy for treating disease. Science 345: 124739

原著論文② Takahashi K, Tanabe K, Ohnuki M, Narita M, Ichisaka T, Tomoda K, Yamanaka S. Induction of pluripotent stem cells from adult human fibroblasts by defined factors. Cell. 2007 Nov 30;131(5):861-72.
 論文内容をまとめて、抄読会形式で発表する

実習 谷水准教授担当： 実習の詳細と日時については、相談して決めてください。

約束事： 原則、毎日出席すること

白衣と内履きは用意すること

実験に必要なものは教室で用意する

休む時、及び遅れる時は必ず事前に担当教員に連絡すること